

青葉の子

<学校教育目標>

夢と志をもち 心豊かで
主体的に学ぶ 児童の育成

令和3年も大変お世話になりました！

本日全校集会が行われ、50日間の2学期前半が終了しました。保護者、地域の皆様には、今年も様々な面で御支援、御協力いただきましたこと、心より感謝申し上げます。

今年も、コロナ禍の影響で、年末・年始は、家族で過ごすことが多くなることと思います。この機会に、家族の一員としてお手伝いをさせたり、今年1年のことを振り返らせたりなど、お子さんとの関わりをたくさんもっていただければと思います。また、安全で充実した冬休みを送ることができるよう、お声掛けをお願いします。

「学習参観」「学年懇談会」ありがとうございました

12月3日（金）には学習参観が行われました。保護者の皆様には、お忙しい中、多くの方にご来校いただきありがとうございました。学年当初と比べ、それぞれにたくましく成長したお子さんの姿をご覧いただけたことと思います。学年懇談会では、担任より学習や生活の様子をお伝えし、また保護者の皆様とそれぞれのお子さんについて情報交換をすることができ、大変有意義な時間となりました。これら話し合いの結果を今後の指導に役立てていきたいと思っております。また、夕方には、担任が子どもたち一人一人のタブレットを「グーグルミート」でつなぎ、学級の友達同士での交流を行いました。学校と家庭が画面上で1つになるという新たな学習の場に興奮気味の子どもたちでした。



4年「2分の1成人式」

「縦割り活動」リーダーとしてがんばった6年生

12月は、縦割りによる活動が多くありました。8日（水）～16日（木）は、「たてわり対抗ドッジボール・ドッジビー大会」が行われました。計画委員会が中心になり、4班対抗でリーグ戦を行いました。6学年がリーダーとして、下学年に声をかけながら練習し、本番では試合の進行や審判もしっかり務めることができました。熱戦の結果、1位が3班、2位が1班、3位が2班、4位が4班という結果でした。



縦割り活動「作って遊ぼう会」

17日（金）には「作って遊ぼう会」が行われました。それぞれの班が計画したものづくりに取り組み、丁寧に教える6年生の姿が印象的でした。学校のリーダーとして着実に育っている最上級生の姿に頼もしさを感じました。

冬休みの生活について ～お知らせとお願い～

- ・年末年始を挟む18日間の休みとなります。安全で規則正しい生活ができるよう、保護者の皆様のご指導をよろしくをお願いします。また、地域全体で子どもを見守るという意識で、子どもたちの姿を見かけたときには積極的にお声掛けをお願いします。
- ・**12月29日（水）から1月4日（火）まで**は、年末年始の学校閉庁日（土日の休業日を含む）となり、職員は出勤しておりません。この期間中の**緊急連絡は大崎市教育委員会（0229-72-5033）**へお願いします。
- ・児童や家族がPCR検査を受ける場合は連絡をお願いします。

1月の行事予定

1月 1日(土)	元日
10日(月)	成人の日
11日(火)	全校集会(4校時限・給食なし・11時40分下校)
12日(水)	音楽朝会
13日(木)	委員会活動
24日(月)~28日(金)	給食まつり週間
24日(水)	代表委員会



☆どうぞよいお年をお迎えください。

〜〜学校短信〜〜



◆6年おおさき子どもサミット 11月25日(水)

学校の代表として、大崎市内の小学校6年生の子どもたちとリモートでつなぎ、交流会に参加しました。「大崎市をもっとよくするためには」というテーマについて他校の子どもたちが意見を発表する様子を参観しながら、それぞれに未来の大崎市について考えることができました。



◆3・4年 ボッチャ体験会 12月1日(水)

東京パラリンピックで金メダルを獲得したボッチャ。どれだけボールを的に近づけることができるかを競うシンプルな競技です。市教委生涯学習課の方を講師にお招きし、ボールの投げ方やルールについて分かりやすく教えていただきました。試合も盛り上がり、ボッチャの楽しさを体験できました。



◆理科乗り入れ授業 12月7日(火)~

6年生の子どもたちが古川西中の北野先生より「水溶液の性質とはたらき」の学習を指導していただいています。時には中学校の生活や授業の様子も教えてもらいながら、楽しく酸性やアルカリ性の性質等について理解を深めています。来年の1月まで授業をしていただく予定です。



◆3年校外学習「古川消防署」 12月7日(火)

消防署の施設や消防士さんの仕事について実際の見学を通して学んできました。子どもたちは救急車や消防車の設備に驚いていました。また、酸素ボンベを一人一人背負わせてもらい、消火活動の大変さを実感していました。

「消防士になりたい」と感想に書いている子もいました。



◆5年高齢者疑似体験 12月8日(水)

社会福祉協議会の方を講師としてお招きし、高齢者福祉について学習しました。手足におもりや視野の狭くなるゴーグル等を装着し、階段を上ったり本を読んだりする活動を通して、お年寄りの大変さを子どもたちなりに感じていました。

「福祉という二つの漢字は、どちらもしあわせを意味しているんだよ」というまとめのお話も印象的でした。